

～みんなで考え、みんなで決めて、みんなで作る～

通信ふくしま

発行：福島地区地域連携組織設立検討委員会 令和2年度第2号（令和3年3月26日）

福島地区では、地域で暮らす人々が中心となって、福島地区の課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践する仕組みづくり（地域連携組織の設立）を進めています。

令和2年度はコロナ禍で活動が制限される中でありましたが、福島地区に地域連携組織が必要なのかどうか検討委員会として協議を重ねた結果、令和3年度より、本組織設立に向けた準備段階である準備委員会へ移行することとなりました。

代議員会報告

***代議員会では、総会に提案する議事の審議を行いました。下記は、地域連携組織の必要性について代議員で話し合うために実施したアンケートの結果（一部抜粋）になります。**

○福島地区に地域連携組織が必要だと思う理由は何ですか？

- ・これから先、共助が必要である。公助だけでは、どうにもならないのではないかな。
- ・地域住民のつながりが薄くなっている所以需要ではないかな。
- ・人口減少、少子高齢化が急速に進んでいる所以需要ではないかな。



○福島地区はどのような形で取り組めば良いと思いますか。（☞なぜそう思いますか？）

- ・隣り合う自治会で共通する事項を検討して取り組む。
☞福島小学校区では広く、各種問題も多くまとまりにくい。
- ・取り組みやすい区域で取り組む。例：①小学校区 ②合併しそうな自治会
☞共通する課題も多いのではないかな。
- ・限界集落（自治会活動不可能）同士の結びつきで取り組む。
☞共通の悩みを持つもの同士であれば、問題の解決が図りやすくなるのではないかな。
- ・福島地区全体で取り組む。
☞広範囲ではあるが、共通する課題はある。例：防災、買物弱者対策、高齢者支援等
- ・問題の内容により狭い範囲または広い範囲で取り組む。
☞福島地区全体での多くの意見により問題解決できる。

**◎みなさんはどう思いますか？
是非ご意見をお聞かせください！**



総会報告

○第1回総会（令和2年5月）

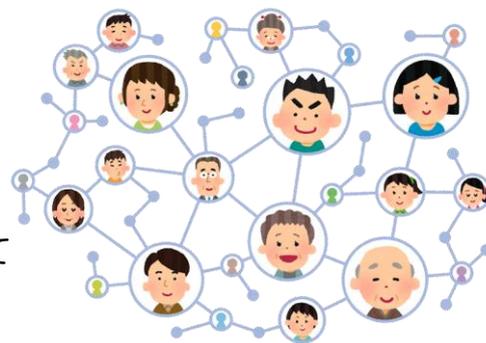
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催は見送り、書面審議で行われました。

- ・令和元年度事業報告及び収支決算について
- ・委員会規約改正及び役員改選について
- ・令和2年度事業計画及び収支予算について

○第2回総会（令和3年3月15日）

<出席委員数15名（内委任状10名）／29名>

- ・令和2年度事業報告及び収支決算について
- ・福島地区地域連携組織設立準備委員会への移行について
- ・委員会規約改正及び役員改選について
- ・令和3年度事業計画及び収支予算について



令和3年度 前半の活動予定

*準備委員会では、地域連携組織（本組織）の設立に向け、地域課題の集約や、具体的な活動方針を示す地域振興計画の策定、また、新組織設立に向けた体制づくりなどを進めていきます。

○住民の皆様のご意見をお聞かせいただくため、集会等にお邪魔させていただきます！
ご協力をお願い致します。

- ・福島地区の現状について説明します。
- ・地域連携組織の必要性について説明します。
- ・地域振興計画に反映させるための意見を収集します。（自治会長等と連携）
- ・児童、生徒、保護者へのアンケート調査をします。
- ・キャッチフレーズ（本組織設立後の会の名称等）を募集します。



（お知らせ）事務局が移転します

事務局が4月1日より、串間市中央公民館内から串間市役所総合政策課内へ移転します。
連絡先電話番号等、変更になりますので、ご注意ください。



福島地区地域連携組織設立準備委員会 事務局
市役所総合政策課内 担当：鯨坂（あじさか）
電話：0987-55-1153（直通）

◎今後も活動内容等、定期的に発信していきます。

地域のお困りごとなどありましたら、事務局までお気軽にご相談ください♪